

多摩各地で
開催中

多摩に子どもシェルターを作る ～地域でおとなができること～

こだま 

★第1部 児童相談所から見えてくる子どもたちの姿
竹中雪与さん（東京都立川児童相談所 所長）

★第2部 弁護士の視点から見えてくる子どもたちの課題
中田雅久さん（弁護士）

★第3部 子どもシェルターとは何か
地域でできる子ども・若者支援
加藤雅江さん（ソーシャルワーカー）

事前申込はこちらから



子ども・若者センターこだまのホームページ



9月2日（土）

14:00-16:15

受付開始: 13時30分

@たましんRISURU
ホール サブホール
(立川市市民会館)

東京都立川市錦町3-3-20
JR中央線立川駅南口より徒歩13分
参加費: 無料
資料代として500円～お気持ち
事前申込制 / 定員70名

私たちが暮らす多摩地域には、
今晚安心して過ごせる場がない子どもが
います。子どもらしく育つ場がないから、
大人のように振る舞うしかない子どもがいます。
「こだま」は、子どもたちが安心して
過ごせる場と時間を作ります。
子どもが、自分のことをかけがえのない、
ひとりの人間なんだと信じられるように、
子どもが過ごす場と時間を、子どもたちと一緒に
作ります。
こだまの運営に多くの方のお力添えを
お願いいたします。

主催: NPO法人子ども・若者センターこだま

後援: 立川市、立川市社会福祉協議会

東京三弁護士会多摩支部

社会福祉法人子どもの虐待防止センター

この研修は麒麟福祉財団の助成により行っています。